



好きやねん湖東

湖東地区 まちづくり情報誌 第58号

希望を胸に 75名が羽ばたく 湖東中学校卒業式



別れの歌では涙が



校長先生から一人ずつ卒業証書を受けた



教室では先生からみんなに花束が贈られた



先生を囲んで最後の記念写真



先生がギターと歌で卒業生を激励



在校生の拍手に見送られて

3月13日、湖東中学校の平成21年度卒業証書授与式が行われ、75名の卒業生が、保護者や在校生の祝福を受け、それぞれの希望を胸に元気に巣立っていきました。(nomura)



身を守るため ぜひ健(検)診を

まちづくり情報誌第51号からスタートした“女性のために考える”シリーズも今月号でひとまず終了です。

このシリーズを担当させていただいた私は、昨夏、しぶしぶ受診した癌検診で乳癌が発見されましたが、早期であったことから、今、無事に過ごしています。このような経験から、健(検)診の重要性と必要性、そして有り難さを身に染みて感じています。

先日、湖東保健センターの保健師さんに住民の皆さんに一番訴えたいことは何ですか?とお尋ねしたところ、

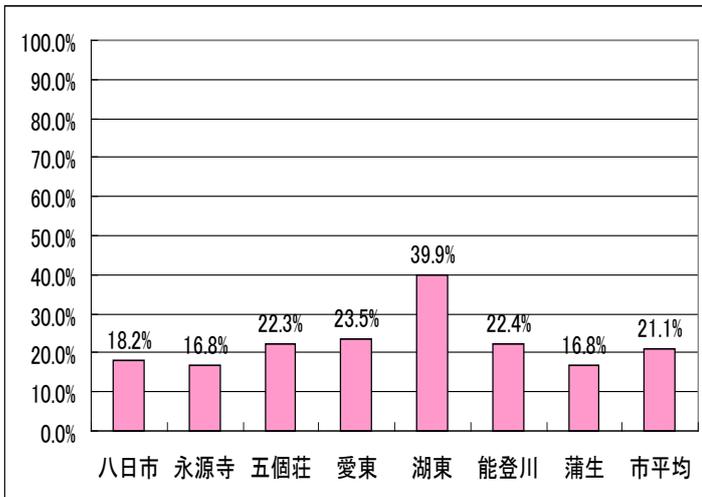
「全く健(検)診を受ける意思のない方や検査結果が怖いから受けないとおっしゃる方々に、癌になることは、人ごとではなく、検査を受けずにいて手遅れになる方がもっと大変ですから必ず受けて欲しい」とのこと。

私も同感で、以前にも触れましたが健(検)診を受けることは、自分自身を守る第一歩です。また、受診は自分のためだけではありません。むしろ、自分より周りの方達への思いやり、優しさに繋がると考えます。想像してみてください。

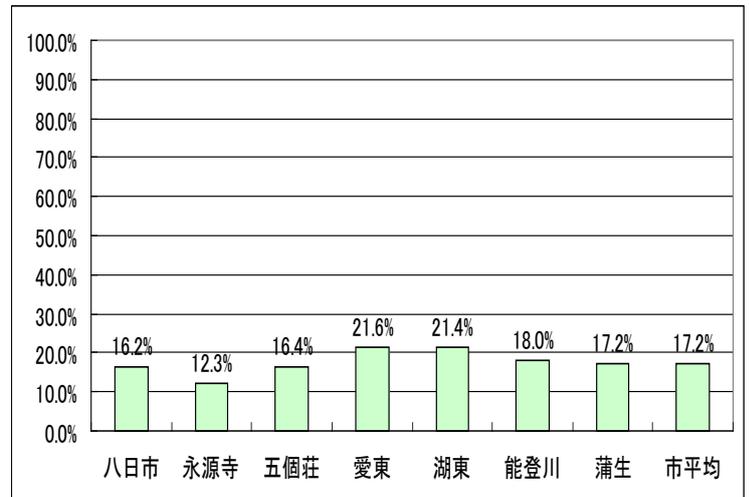
もし、あなたが癌と告知され、“もっと早く受診していれば・・・”と告げられたとしたら。その時、きっと嘆き悲しむ方達がいるはず。そんなあなたを愛し必要とし、支えて下さっている方達に辛い思いをさせないためにも、2年に一度の健(検)診を面倒がらず、ぜひ受けて下さい。

昨年度、決められた年齢の方に配布された検診の無料クーポン券は今年度も配布される予定です。今年度こそ受診率100%になることを願っています。(Naomi A.)

平成21年度乳がん検診クーポン利用率(H22.3.31現在)



平成21年度子宮がん検診クーポン利用率(H22.3.31現在)



資料提供：東近江市湖東保健センター

<女子大生より>

就職活動で忙しくしている間に、3月末の締め切りが近づいてきたので、笠原クリニックで「子宮けい癌」無料検診を受けてきました。

検診を受けたことのない貴女に伝言です。

「めっちゃ、簡単な検査やから定期的に行った方がいい！ わずか5分で済むからね」

<記者Jのひとりごと>

昨年、55歳対象の乳がんの無料クーポンをいただきました。会社での検診があったので、この3月まで待って、敬愛病院で検診を受けてきました。マンモグラフィを撮影してくれるレントゲン技師は若い女性で、リラックスして撮影できました。その後、レントゲン写真を見ながら詳しい説明を受け、自分でできる触疹の方法も丁寧に教えていただきました。今年も健康で過ごせることに感謝しています。

まち協だより

3月16日、湖東支所でダンボールコンポストの講習会を開催しました。今回は初めての試みですが、15名の方がコンポストにチャレンジしていただくことになりました。

参加された皆さんからは、熱心に質問が出され、身近なりサイクルへの関心の高さがうかがえました。順調にいけば6月頃にはいい堆肥ができあがっている予定! ?です。

また今後は、実践者間の情報交換などもしていけたらと思っています。なお、東近江市でも4月から更に可燃ゴミの減量化を目指し、ダンボールコンポストの普及に力を入れていかれるようです。



☆まちづくり協議会の環境部会では、夏の日差しを和らげるグリーンカーテンやダンボールコンポストなどに取り組んで来ました。今後もこの様な活動を進めていきたいと考えています。

一緒に活動して下さる方のご参加お待ちしております。

詳しくは、湖東地区まちづくり協議会事務局まで。

☆明るい農業・農村プロジェクト

1 イチゴの反省会を開催します。

個性ある湖東のまちづくり事業のプロジェクトのひとつで、農に親しみ親子で育てる「プランターイチゴ栽培」が、昨年10月25日の定植イベントから6ヶ月が過ぎました。第1学区のサポーターさんの応援やマスタ園芸さんのアドバイスを守り、甘いイチゴが収穫できる日が待ち遠しいのですが、皆さんのプランターイチゴはいかがですか？

そこで、この結果を受けてイチゴ反省会（お茶会）を開催したいと考えています。

ぜひ、皆さんが作られたイチゴの写真を持参の上、ご参加下さい。

日時： 5月16日（日）午前9時から

場所： 湖東公民館



2 “プランターでイチゴを育てよう” 【マスタ園芸からの一言アドバイス】

花が咲いたら、太陽の日光が1日当たる場所で、ミツバチが飛んで来るような場所に置いてください。

実が付いたら、実全体に日光が当たるように、時々、裏返して日光を当ててください。

自治会紹介 一北清水町一

つなごう人の輪 育てよう若い芽 かけようみんなの夢の橋

北清水町は、人口218人、戸数54戸で湖東地区の最西端にあります。

平成7年より「つなごう人の輪 育てよう若い芽 かけようみんなの夢の橋」を合い言葉に、町の周囲に桜を植え、グラウンド、親水公園、花壇などを整備し、その手入れや掃除など、みんなで力を合わせて取り組んで、住みよい郷づくりをしています。

右下の写真は、3月6日（土）稲田姫神社の春祭りの宵宮でうどんを参拝者に振舞っているところです。

若衆が大太鼓を担いで町中を渡るのですが、たくさんの人に参拝していただき祭りを盛り上げてもらおうと有志で行いました。昼過ぎまで雨と風の寒い日でしたが、夕方には雨も止み、たくさんの方の協力を得られ、大いに盛り上がりました。

何事にもみんなで力を合わせて、楽しく街づくりに取り組む北清水町です。

(自治会長 北浦 吉治)

桜と菜の花が満開の
安壺川親水公園



この人を紹介

藤井 勝之さん 明美さん

「はじめは本当に大変でした」と藤井さん。
藤井さんは、前々から何か商売がしたいと考えていて、自分はスポーツが好きで、スキーマの指導員の資格も取れたことから、『スポーツ店をしよう』と思い立ち、店を立ち上げました。

しかし、スポーツ店というのは、メーカーと契約し、代理店になるのが大変だそうです。近くに、老舗のスポーツ店がある場合、メーカーは最初に老舗に対して“新しく開店した店に商品を卸していいか？”と伺いに行き、その老舗が『ダメ』と言えば、メーカーとの取引は、契約金を払ってもできないという世界なのです。

当初は、ボール1個からの取引でしたが、地道に営業を続けたことから、現在では、毎日約150キロの道のりを走り、木之本から信楽まで約50の取引先に商品を届けています。

過去には、売り場面積・年商をもとに競う大会【滋賀県商工会地区商店経営競技会】で優秀な成績を上げたこともあります。

「自慢することは好きではないのですが、こんな田舎でも一番になれることもあると誇りに思います」とニコリ。

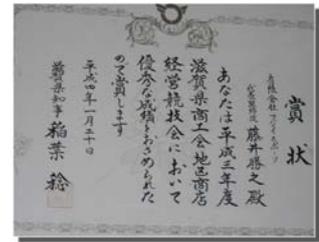
また、「中体連の時は、『〇〇時まで会場に持って来て』と、あちこちの会場から依頼が入り大変忙しい思いをしますが、当店が卸したユニフォームで優勝してくれると、すごくうれしいです」とも話されました。

グランドゴルフ協会の役員もしている藤井さん。店でグランドゴルフ協会の入会申し込みを受け付けていますということです。

興味のある方は、お問い合わせください。(By Hiroko)



勝之さん 明美さん 達也さん 真理子さん



滋賀県商工会地区商店経営競技会の表彰状

(有) フジスポーツ TEL 45-2958

ぐるっと友達の輪!

小西 桃子さん (中岸本町)

「イメージと違いましたか? (^_^;)」と笑顔で話すのは、小西 桃子さんです。記者の前にいるのは、確かに間違いなく “あの子でした”

彼女は、アミンチュてれび BBC (びわ湖放送) でオンエアされた『浮気(うけ)の歌』のPV (プロモーションビデオ) に出演した、Momoko ちゃんです。

「PVのロケ現場は、米原市から大津市までの広範囲(10カ所)にわたっており、移動が大変でしたが、楽しく参加できました。地元のテレビ局で放送されたことから、“見たよ”って近所の人に声をかけられ、また久しく会っていない友達からメールが届くなど、出演して良かったです」と、感想を話されました。

現在、彼女は、同志社女子大学(現代社会学科)の2回生です。大学では、イベントサークルに在籍し、また時間を見つけてはボランティア活動にも参加するなど充実した学生生活を送っています。

将来の夢についての質問には、(少し考えて)「まだ、見つかりません。これから、じっくり考えたいです」と、控えめな答え。

湖東が好きという彼女。コトナリエのボランティアも「OK!」をもらいました。

待っているからね、Momoko ちゃん (By K.N)



<お母さんからのメッセージ>

「色々な人との出会いを大切にしながら、多くのことにチャレンジして下さい」

PS: 『浮気(うけ)の歌』とは、アニメ・漫画・音楽・書籍のコンテンツ制作やイベントの企画を行うアーティストグループ「藤井組」が制作し、滋賀県の読めない(読みにくい)地名を歌にしたものです。

<編集・発行> 湖東地区まちづくり協議会
(事務局)

〒527-0113 東近江市池庄町505番地
東近江市 湖東支所 地域振興グループ内
TEL 45-3702 FAX 45-1570 IP 050-5801-3702
<http://members.e-omi.ne.jp/suki-koto/>
広報部ブログ <http://machikyo-koto.jugem.jp/>



<<お便りはこちらまで>> suki-koto@e-omi.ne.jp

クイズだよ!

<問題> 今年の湖東中学校の卒業生は何名ですか?

- 1 57名
- 2 75名

正解者には、「フジスポーツの商品券」1千円分を5名の方にプレゼントします。

応募方法 官製はがき、FAXまたはメールで、答えの番号と、あなたの住所、氏名、電話番号、感想を記入の上事務局までお送り下さい。

締め切り: 5月10日(月) 必着